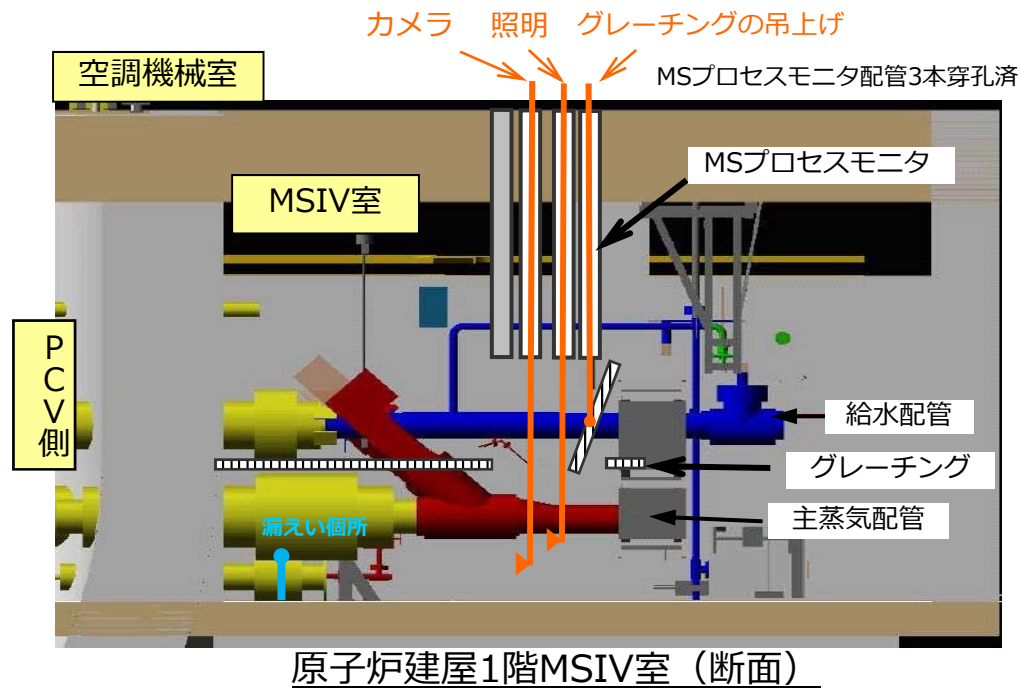
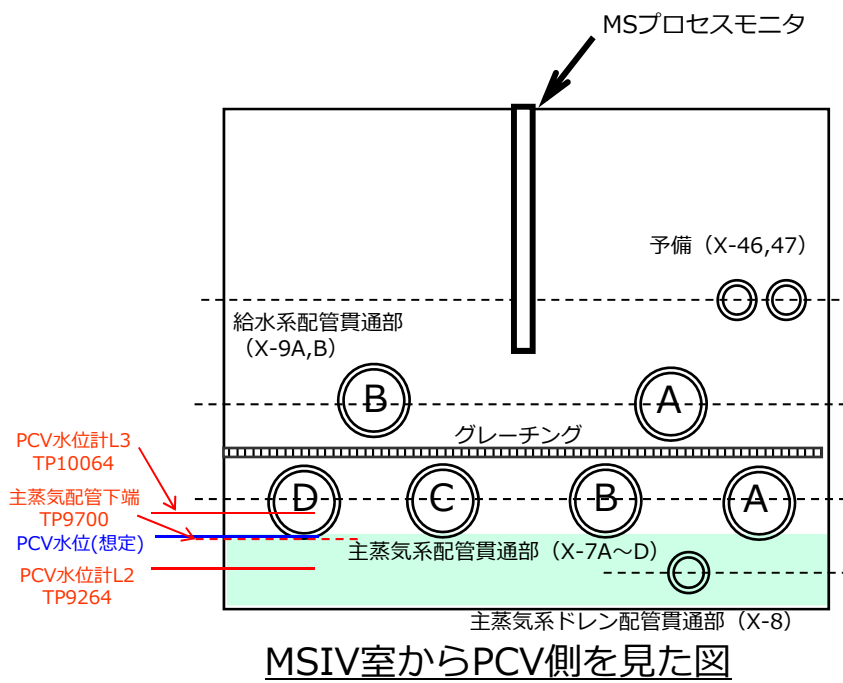


福島第一原子力発電所 3号機原子炉注水停止試験前の 主蒸気隔離弁（MSIV）室内の調査結果について

＜ 参 考 資 料 ＞
2 0 2 1 年 4 月 7 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 4月8日～4月22日で予定されている3号機原子炉注水停止試験に合わせ、MSIV室の配管や室内の状況について、上層階から吊り降ろしたカメラを用いて前回調査時（2014年5月）との変化の有無等を確認することを計画しています。（注水停止前と停止中の計2回実施する計画）
＜2021年4月1日お知らせ済み＞
- 4月5～6日に実施したMSIV室内の確認結果は以下のとおりです。
 - 前回調査時に確認した主蒸気配管D継手（ベローズ）部からの漏えいはなし。
 - 主蒸気配管Aについて、継手部はカメラの死角にあり確認できないものの、同配管下側の水面が揺れており漏えいの可能性があることを確認。（主蒸気配管Aについてはカメラから離れた奥の位置にあり、前回調査時は明瞭な画像は得られていないが、今回はカメラの性能が向上したため確認できたものと推定。）
 - 主蒸気配管A・Dは同等の位置（高さ）に設置されているが、漏えい箇所の位置（高さ）は異なる可能性がある。現在の原子炉格納容器(PCV)水位は前回調査時よりも低いため配管D側は漏えいが停止した一方で、配管A側の漏えい箇所はPCV水位よりも低いことから漏えいが継続している可能性があるかと推定。
- 今回MSIV室内において主蒸気配管Aからの漏えいの可能性が確認されたことを受け現場状況を慎重に確認していたことから、4月8日に開始する予定であった3号機原子炉注水停止試験の工程を念のため1日ずらして、4月9日～4月23日の期間により実施いたします。
- なお、3号機MSIV室内に漏えいした水は、3号機の滞留水として建屋内で回収するため建屋外へ漏えいしておらず、再び原子炉へ循環注水しています。

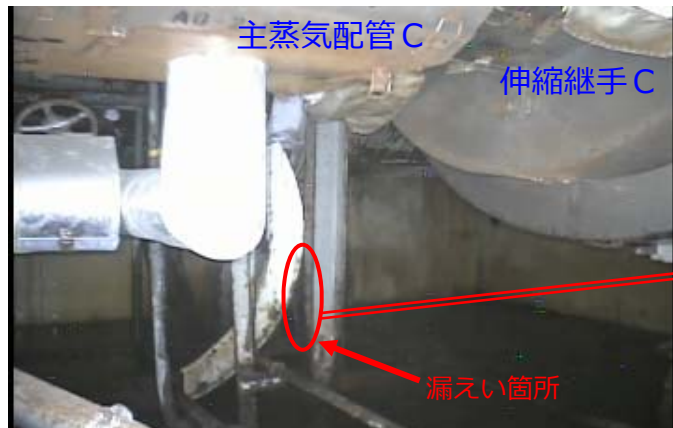
(参考) MSIV室



主蒸気配管D調査結果

主蒸気配管D伸縮継手周辺について、前回（2014年5月15日）に確認された漏えいは、今回（4月5,6日）の調査では確認されなかった。

【2014年5月15日の調査結果】



主蒸気配管D（主蒸気配管Cの奥側）

漏えい箇所拡大

主蒸気配管D

【2021年4月5,6日の調査結果】



主蒸気配管D（主蒸気配管Cの奥側）

拡大

主蒸気配管 B・C, 主蒸気系ドレン配管調査結果

主蒸気配管 B・C, 主蒸気系ドレン配管伸縮継手周辺について, 前回および今回の調査においても漏えいはなかった。

【2014年5月15日の調査結果】



主蒸気系ドレン配管



主蒸気配管 B



主蒸気配管 C

【2021年4月5日の調査結果】



主蒸気系ドレン配管



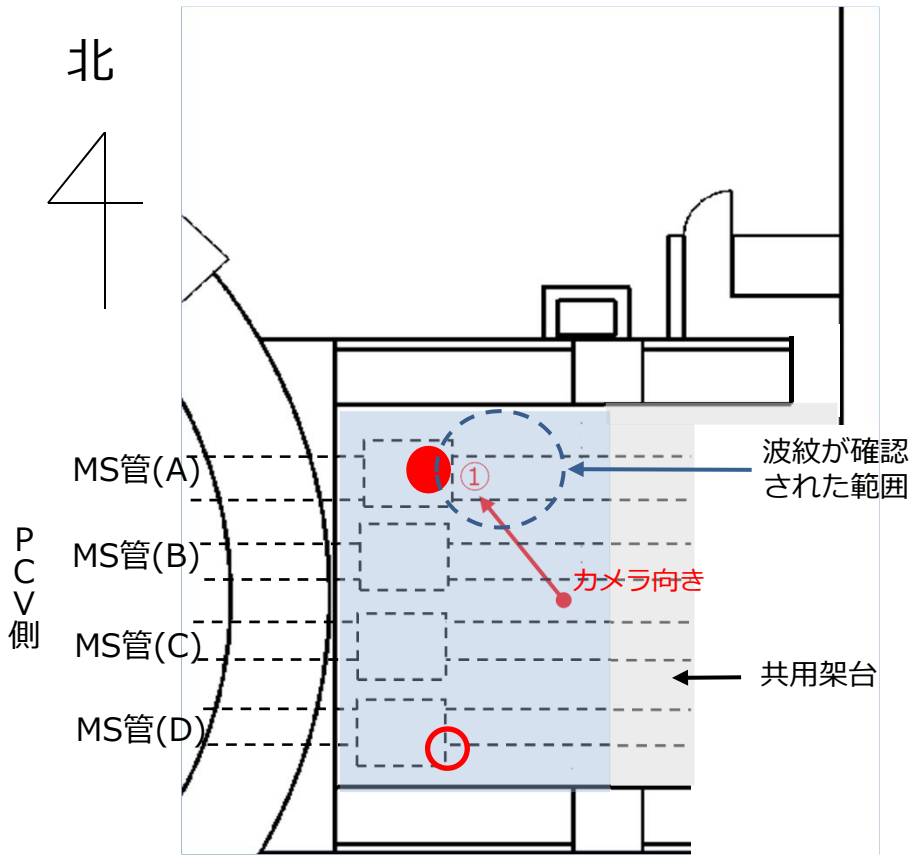
主蒸気配管 B



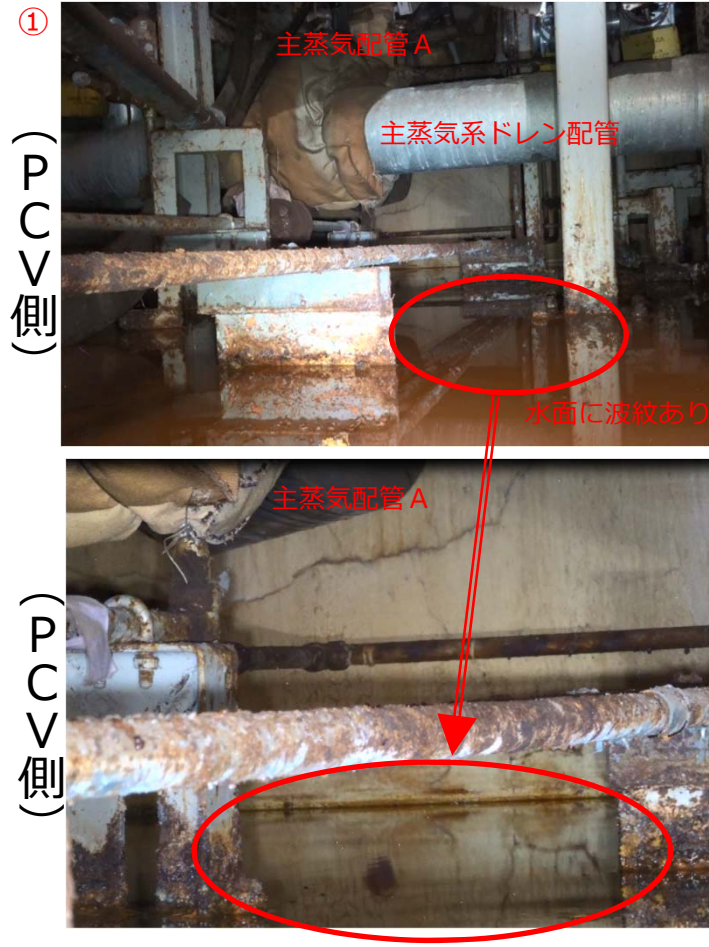
主蒸気配管 C

主蒸気配管 A 調査結果

主蒸気配管 A について、今回の調査では、下側の床面に漏えいによるものと考えられる水面の揺れ・波を確認した。（空調機械室より流れている音も確認された。）
 （前回調査時は明瞭な画像なし）

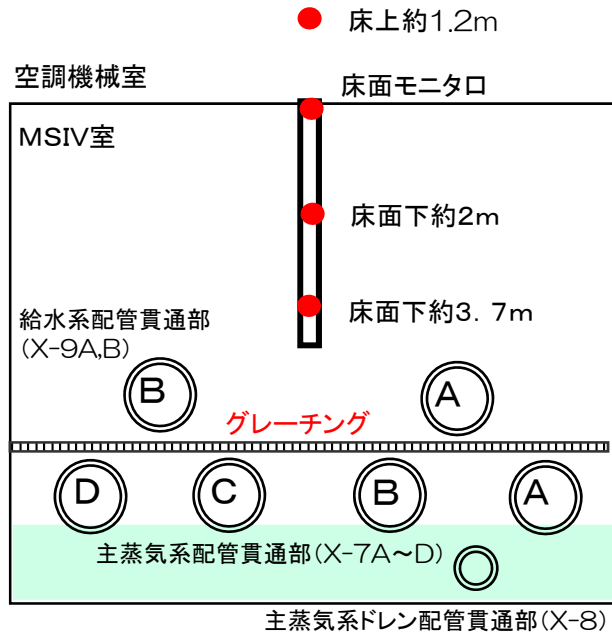


● 漏えい想定箇所 ■ 漏えい水の範囲 ○ 前回調査で漏えいが確認された箇所



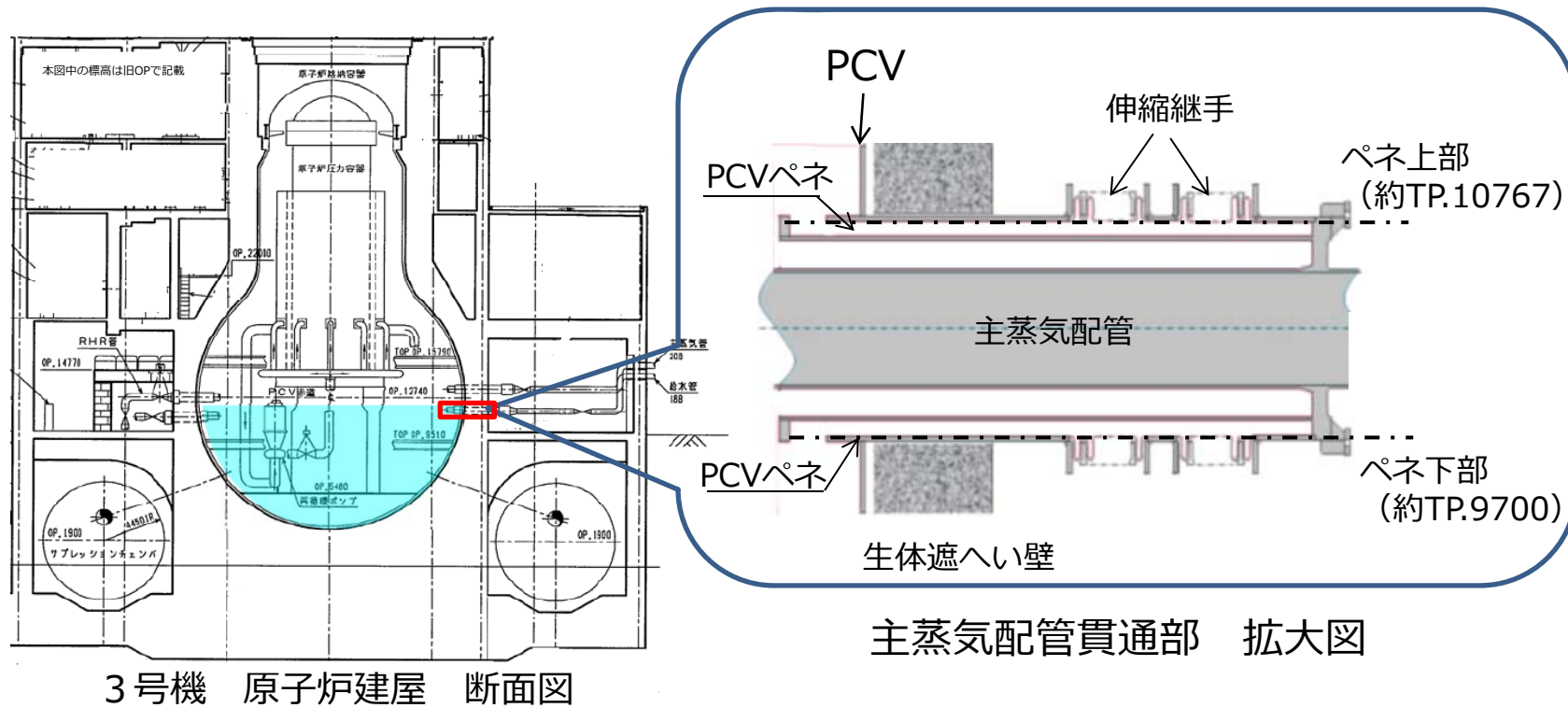
【参考】線量調査結果

【線量測定】



測定箇所	線量 (γ)	
	2014年4月23日測定	2021年4月5日測定
雰囲気 (空調機械室)	0.6 mSv/h	0.4 mSv/h
床上約1.2m	1.4 mSv/h	0.75 mSv/h
床面モニタ口	7.1 mSv/h	4.0 mSv/h
床面下約2m	80.0 mSv/h	33.6 mSv/h
床面下約3.7m	110 mSv/h	40.0 mSv/h

【参考】 3号機 主蒸気配管からの漏洩箇所への推定状況



(参考) 3号機 PCV水位

